

AICHI GAKUIN UNIVERSITY NEWSLETTER



AG PRESS

大学だより

2023

3

学位授与を祝して / シューカツの現場から「2023年度から変わる!インターンシップ」

vol.223

[特集]

学ぶ・つながる・役立つ

充実した施設を
もっと活用しよう



location: Cubic Lib(名城公園キャンパス)



令和4年度

学位授与を祝して

大いなる気概をもって



愛知学院大学 学長
愛知学院大学短期大学部 学長

引田 弘道

未来の予測が難しい時代
課題を発見し、解決する
強い意志を持つことが大切

ロシアのウクライナ侵攻から一年以上が経とうとしています。この闘いは権威主義国家と民主主義国家との戦いとも、あるいはNATO（北大西洋条約機構）加盟国と共産主義諸国との戦いとも言われています。この戦いの義がどちらにあるかを論じることも大切ですが、この戦いによりエネルギーや食料不足が世界規模での脅威となっていることにも目を背けてはいけません。新型コロナウイルス感染症を何とか切り抜けようとしている世界は、この資源危機という間に奪い去られています。二酸化炭素、

メタンガスなどによる地球温暖化をくい止めるべく、世界は化石燃料から自然エネルギーへとシフトしようとしていた矢先の戦いでした。今までの生活を多少犠牲にしても環境に負荷をかけない努力を継続して実施していくのか、あるいは今までも増して資源争奪に奔走するのか、大きな分岐点に私たちは立たされています。また、急激に増加する世界人口は水と食料の供給をどうするか、という難問を私たちに突き付けています。

このような世界状況にあつて、本学においてもSDGs（持続可能な開発目標）、カーボンニュートラルの推進に取り組んでいます。大学の取り組みや教育がいざれ大きな成果を生むのではないかと密かに期待しています。地球という大世界と私たちが暮らす地域という小世界は、一見別々のようですが、実は密接に結びついています。地域に貢献することは世界全体に貢献することに他なりません。UCA（先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態）の時代にあつては、課題を自ら発見し、解決する強い意志を持つことが大切です。従来にも増して数多くの解決すべき課題が社会人になられた皆さんの将来に降りかかってくるであろうと推察いたします。それらを解決するには、皆さんのような若者の自由な発想と行動力が大切。大いなる気概をもって強くたくましく、それぞれの道を進まれることを切に念じています。

本年秋には本学で初めてホームカミング・デーを開催します。皆さんの社会人一年生の体験を本学の後輩ならびに教職員に披露していただければ幸いです。皆さんのご来校を楽しみにしています。



「行学一体・報恩感謝」を 忘れずに大いなる飛躍を

皆さん、ご卒業おめでとうございます。理事長の小島泰道でございます。

皆さんは学業生活を通して、社会人としての基礎教養を修得し、さらに専門知識を学ばれてくれました。学生生活で得られた貴重な経験を自分なりに整理し、これからの人生に役立てていくことが大切です。期待に満ちた旅立ちのこの時、愛知学院大学の卒業生であることの誇りを胸に、建学の精神である「行学一体・報恩感謝」を常に忘れずに歩みを進めてください。

教職員一同、卒業してからも皆さんが心地よく帰ってこられるように、学生へのより良い教育の提供を第一とし、より魅力のある大学づくりを目指して学校運営に邁進していきます。

これからの皆さんの大いなる飛躍を祈念し、私からのお祝いの言葉といたします。



学校法人愛知学院 理事長

小島 泰道

未来は貴方のために！ 「有言実行」で頑張ろう

輝かしい社会に旅立られる皆さん、ご卒業おめでとうございます。それを支えていただきましたご家族の皆様にも、大学各同窓会を代表いたしまして心よりお祝い申し上げます。

皆さんの学生生活の約三年間は、今まで誰も経験したことのない新型コロナウイルスに振り回され生活も一変してしまいました。しかし、何事も負けずに頑張る姿こそが学院魂です。未来は貴方のためにあります。

社会人としての目標を立て、それを達成するために「有言実行」という言葉を贈りたいと思います。はつきりと言葉に出して目標に向かっています。周りにも理解していただき一緒に取り組み、感謝の気持ちを表す、即ち「報恩感謝」です。心強い同窓生は全国に約十四万人もいます、これからはその一員となります。素晴らしい社会人になられることを期待しています。



同窓会連絡協議会議長・
商経会会長

余語 充伸

利他の心で 社会に役立つ能動的な人へ

皆さん、そして今日まで支えていただいた保護者の皆様、ご卒業誠におめでとうございます。

皆さんは、これから社会人として長き人生を歩んでいかれます。学生生活とは違い、これまで経験したことのないような戸惑いや悩みも出てくるかと思えます。本学で学んできた教養、専門性を糧にしつつ、どんな困難にも立ち向かう勇氣を持って乗り越えていけると信じています。今の日本には、暗いニュースが多く閉塞感が漂っています。そんな時代だからこそ、利他の心で世のため人のため能動的に動くことのできる人になってほしいと思います。

今まで支えてくださった保護者や学院の先生方へのご恩を忘れずに、今度は皆さんが社会に役立つことでそのご恩に報いてもらうことを切に願います。皆さんの大いなる飛躍を祈念し、私からのお祝いの言葉といたします。



愛知学院大学後援会 会長

中村 康成

文学部長



文学部の心

多門 靖容

皆さん、ご卒業おめでとうございます。コロナ禍による制約がありながら、卒業に至るまでに為された皆さんの努力と工夫は、人としての実力を確実に高めてくれたと思います。大学卒業後は各々がそれぞれの分野で、社会のために仕事をしていくことになりますが、宗教、思想、歴史、文学、言語、地域、文化に対する知的関心は、生涯持ち続けてください。これらの領域に問いを持ち、考えを続けることは、皆さんの生涯を豊かに、そして面白くしてくれると信じています。

心身科学部長



人を笑顔にする実践人として

辰巳 寛

ご卒業おめでとうございます。皆さんは心身科学部の多様性豊かな教育環境のもと「人の心と身体の健康を守る」という意義深い学問を修め学位を取得されました。コロナ禍の困難な時世の中、最後まで頑張り抜いた努力に敬意を表します。心身が健やかであれば、人は自然と笑顔になります。学部で修得した知と技を活かして、笑顔あふれる社会の実現に向けて尽力してください。自分の可能性を信じ、一度限りの人生を豊かに謳歌してください。今後のご活躍を心から願っています。

経営学部長



燃えて生きる

平賀 正剛

「どうせ何も変わりゃしないよ」「熱くなるだけ損じゃん」「仕事？誰かがやるでしょ」——クールに格好つけたつもり、そんな連中が実は一番格好悪いということは、学生時代を真剣に生きた皆さんはもう分かっているはず。歯を食いしばるあなた方に、今後も彼らは薄ら笑いで言うでしょう。「ダセえ、ウゼえ」と。ダサくて結構。ウザくて上等。格好いいか悪いかは、死ぬ時他人が決めること。そして見る人は必ず見えています。「燃えて生きる」今年もこの言葉を贈ります。

法学部長



「あるべき社会」の創造へ

杉原 丈史

ご卒業おめでとうございます。パンデミックの長い体験を通じて、私たちはこれまで当たり前とってきた世の営みが、いかに多くの偶然の蓄積に支えられていたかを痛感させられました。今こそ「あるべき社会」の設計・運営に向けて、若者の新鮮な柔軟な発想が求められています。この度、法学の学位を授与された皆さんもまた、公正な社会を実現すべく本学部で培った様々な能力を活かして、ぜひこの世界規模の新たな取り組みに参画してください。今後のご活躍を心より願っています。

卒業生へ贈る言葉

Message to Graduate

心理学部長



難題には賢く対処

高木 浩人

皆さん、ご卒業おめでとうございます。さまざまなことがあった大学生活だったと思います。よい思い出、必ずしもそうではない思い出、今後の人生のなかで、折に触れてここに去来することと思います。大学生活で得た「つながり」を、どうか大切にしてください。そして、次々やってくる難題には賢く対処してください。その際、学んだ心理学の知見が少しは役に立つかもしれません。困ったときには助けを求めることも忘れずに。これも大切な能力です。ご健康を祈ります。

商学部長



困難に負けず、たくましく

青木 均

ご卒業おめでとうございます。皆さんの学生生活の大半はマスク姿でした。お互いに素顔を見せることのない関係の学生や教職員がいたかもしれません。残念な気持ちになったかもしれませんが、皆さんはそれに適応してきました。これも人生の一コマです。今後様々な困難に立ち向かうことになるかもしれませんが、たくましく生きてください。困難さを感じた時、機会があれば母校を訪ねてください。母校のキャンパスは皆さんの心に栄養を与えてくれるでしょう。

経済学部長



明けない夜はない!

吉田 雅彦

ご卒業おめでとうございます。これから人生を作っていくことができる皆さんを羨ましく思います。皆さんの夢は何でしょうか?それさえしっかり持っていれば、人生は自分が思い描いた通りになっていくものです。これまでも幾度となく困難を乗り越え、生きてきた事実があるはず。事がうまく運ばない時期があっても「明けない夜はない!」のです。常に心に太陽を持って進んでください。そして、いつかお互い笑顔で会える日を楽しみにしております。ご健闘をお祈りいたします。

各学部の先生方から卒業生へのメッセージです。



薬学部長



新時代への対応と自己研鑽を常に心がける社会人に

村木 克彦

ご卒業おめでとうございます。皆さんの多くは医療職専門人として社会で活躍することが期待されます。その期待に応えるには新時代への対応と自己研鑽を常に心がける必要があります。世界はこの3年間、新型コロナウイルスに苦しめられ、その戦いはまだ終わっていません。こうした困難な時代にも医療職専門人は学び続け、新時代に対応しなければなりません。大学は学び続ける人々を支援する場でもあります。本学は卒業生にも広く門戸を開いていることを忘れないでください。

総合政策学部長



これからも母校との縁を大切に

杉山 知子

ご卒業おめでとうございます。大学4年間、友情を深め、「知の実践」をし、自己の研鑽に励んだ日々であったと思います。愛知学院での経験や出会いは、皆さんの糧となっていくと思います。自分の夢に向かって、粘り強くチャレンジしていきましょう。勇気をもって前に進む時、立ち止まって周りを見わたす時、大学での日々を思い出してください。母校は、これからも皆さんに開かれていることを忘れないでください。皆さんの門出を心から祝福し、今後の活躍を祈念します。

歯科衛生学科長



プロフェッショナルな歯科衛生士を目指して

犬飼 順子

本学で過ごした3年間で社会の急激な変革を体験しながら、歯科衛生学の幅広い知識や技能を身につけ成長された皆さん、ご卒業おめでとうございます。歯科衛生士は口腔からの健康づくりを通して、人々を幸福へと導くことのできる素晴らしい職業です。春からは歯科衛生士として、輝かしい未来に向けて最初の1歩を踏み出すことになります。これからも歩みを止めることなく研鑽を積み続け、プロフェッショナルな歯科衛生士としてご活躍されることを心より願っています。

歯学部長



臨床医・研究者・教育者のリーダーを目指せ!

本田 雅規

ご卒業おめでとうございます。晴れて4月から臨床研修歯科医として出発される皆さんに二つの名言を贈ります。「本当に大切なのは、知識を丸暗記したり、教えられた通りのことを答案に書くことではない。先を見る洞察力だ」と「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力とは呼べない」です。豊かな人間性と高い倫理観を持ち、国民の福祉と健康に貢献できる医療人として、臨床医・研究者・教育者のリーダーとして活躍することを期待しています。

令和4年度表彰者

●管長賞

宗教学科	前田 葉月	歴史学科	若山 麻希	英語英米文化学科	平下 真優	日本文化学科	市原 愛香	グローバル英語学科	西井 美葵	心理学科	山内 菜摘	健康科学科	赤木 珠鈴	健康栄養学科	氏木 椋也	商学	加藤 盛太	経営学	鈴木 海聖	経済学	長嶋 雅琴	法学	遠山 早智子	現代社会学科	川田 彩花	総合政策学科	寺本 奈々恵	医療薬学科	亀田 由佳子	歯学部	鳴海 実ら	歯学部	飯田 実ら
------	-------	------	-------	----------	-------	--------	-------	-----------	-------	------	-------	-------	-------	--------	-------	----	-------	-----	-------	-----	-------	----	--------	--------	-------	--------	--------	-------	--------	-----	-------	-----	-------

●初代学長小出有三賞

宗教学科	山田 茉凜	歴史学科	小野塚 智也	英語英米文化学科	松澤 杏佳	日本文化学科	尾澤 優奈	グローバル英語学科	武村 妃南	心理学科	柴山 武士	健康科学科	大嶋 駿太	健康栄養学科	橋本 理子	商学	福濱 来美	経営学	伊藤 謙佑	経済学	平工 宙	法学	田中 郁海	現代社会学科	後藤 是るか	総合政策学科	杉山 良輔	歯学部	植村 佳南
------	-------	------	--------	----------	-------	--------	-------	-----------	-------	------	-------	-------	-------	--------	-------	----	-------	-----	-------	-----	------	----	-------	--------	--------	--------	-------	-----	-------

●学長賞

宗教学科	小林 弘明	歴史学科	望月 万聖	英語英米文化学科	脇田 真武	日本文化学科	伊藤 いぶき	グローバル英語学科	神野 真衣	心理学科	木俣 友希	健康科学科	坂田 萌	健康栄養学科	奥野 夏葉	商学	瀧澤 里奈	経営学	九日 春奈	経済学	加藤 実来	法学	出富 花	現代社会学科	松藤 智哉	総合政策学科	名越 混星	医療薬学科	近藤 夏音	歯学部	寺本 早耶香	歯学部	梅花 織里	歯学部	本田 衣吹	歯学部	細井 歩香	歯学部	倉橋 実希	歯学部	露木 怜衣	歯学部	大野 望夏	歯学部	伊西 初音
------	-------	------	-------	----------	-------	--------	--------	-----------	-------	------	-------	-------	------	--------	-------	----	-------	-----	-------	-----	-------	----	------	--------	-------	--------	-------	-------	-------	-----	--------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

●医療薬学科 臨床実務実習優秀賞

井本 樹	杉山 京	西村 まどか	河邊 果歩	中村 綾華	
------	------	--------	-------	-------	--

●歯学部臨床実習優秀賞

能勢 十詩子	山島 美有	鯉江 佑衣	佐野 清香	石本 由祐	
--------	-------	-------	-------	-------	--

●歯学部臨床実習優秀賞

酒井 美華	赤岩 波菜
-------	-------

就職活動体験記

今春、社会人としてスタートする学生に就職活動を振り返ってもらいました。

心身科学部



**新聞社でスポーツを用いた
地域活性化に尽力したい**

森 祐太

内定先 株式会社岐阜新聞社

スポーツが好きだからスポーツに関わる仕事に就きたいという想いでスポーツ科学コースを選択。スポーツ政策論という講義でスポーツが地域にどんな影響を及ぼすのかを知り、スポーツを用いた地域活性化に興味を持ちました。卒論ではスポーツツーリズムを用いた地域活性化について研究し、スポーツ・文化など各種イベントを主催する新聞社の仕事でも活かそうだと思っています。出身地である岐阜県の魅力ある情報を発信し、郷土づくりに貢献したいと考えています。また、キャリアセンターによる面接指導や作文添削など、実践的な内容で適切なアドバイスをいただきました。4年間の学校生活や手厚いキャリアサポートのおかげで自分のやりたいことが見つけ、第1志望の新聞社に就職することができ感謝しています。

文学部



**キャリアセンターのサポートで
憧れの仕事に内定**

浅野 南緒

内定先 中日本航空株式会社

小学生の頃に初めて飛行機に搭乗して以来、海外と関わることのできる空港や飛行機に憧れを抱くようになり、漠然と英語の勉強がしたいと思い英語英米文化学科を専攻。数年前にドクターヘリを駆使して人命救助するドラマを見て、関連する仕事に就きたいと考えるようになりました。学科で英語を学び、留学を通じて英語力を磨き、就活解禁直前に帰国。キャリアセンターに駆け込み就活対策を始めましたが、エントリーシート添削や面接指導など手厚いサポートのおかげで不安になることもなく楽しく就職活動ができました。また、第2言語で選択した韓国語は自分にとって全く新しい言語でしたが、諦めずに学び続けた結果、ハングル能力検定3級に合格。就職後もこの経験をもとに粘り強く頑張ろうと思っています。

経営学部



**就活も休学も支えてくれる
大学の支援制度に感謝**

鳥丸 陽平

内定先 東海旅客鉄道株式会社 (JR東海)

自由度の高い4年間の大学生活を通して、自分自身で目標を決め、そのために努力する力を身につけることができたと思います。プロ野球選手を目指し1年間休学しましたが、休学前には学生相談センターで休学についての不安を取り除いてもらい、復学後もキャリアセンターで就職活動についてのアドバイスをいただきました。自己PRや志望動機、面接練習についてキャリアセンターだけでなく、外部企業の講座を受けることができ、とても参考になりました。頼りになる大学の支援制度のおかげで、自分のやりたいことが見つけ、志望する企業に就職することができ感謝しています。多くの人たちを支える鉄道会社の仕事を確実にこなし、目標を持っていつまでも成長していける社会人になりたいと思っています。

商学部



**大学で学んだことを活かし
社会に貢献したい**

加藤 零士

内定先 日本年金機構

経済や社会に興味をもって商学部に入學。流通・マーケティングコースのさまざまな講義で学んだことから、さらに経済や社会についての興味が深まりファイナンシャル・プランナー3級を独学で取得することにつながりました。ゼミで参加した学内ビジネスカンファレンスでは、愛知県のブランド米である「愛ひとつぶ」のマーケティング戦略について調査・発表を行い、チームで協力して大きなものを完成させる大切さを学びました。これらが就職活動の際にアピールポイントになったと思います。学内合同企業セミナーで日本年金機構の説明を聞き、公的年金という社会に欠かすことのできないものに関わる唯一の仕事であることに魅力を感じました。大学で学んだことを活かして、社会に貢献できる人間でありたいと思っています。

法学部



**論理的思考と文章力が
就活で役立ちました**

佐渡 葉月

内定先 富士フィルム
ビジネスイノベーションジャパン株式会社

法学部やゼミ活動で学んだ論理的思考力、自己主張ではない根拠の大切さ、説得するための情報集めは業界・企業研究や自己分析に活かすことができました。また、論述式問題などで鍛えた文章力は、法的な場面ではいかにわかりやすく主張し、反論を想定することが必要とされるため、エントリーシートでは端的に伝わりやすい文章を書くことができ、面接では質問に対する考えを事前にまとめることができました。入学当初は夢も目標も曖昧でしたが、キャリアセンターなど後押ししてくれる環境ときっかけ、出会いに恵まれたおかげで積極的に行動することができ、結果的に自分を知り、将来なりたい姿を描くことができました。就職先でも論理的思考、学びに対する好奇心を持ち続け、企業の課題解決に努めたいと思います。

経済学部



**身につけたスキルを活かし
周囲から頼られる社会人に**

川島 直也

内定先 井村屋株式会社

自分にとって何が必要かを見極めて学び続けることが大切。計量経済学の講義で身につけたデータ分析のスキルは、数字で売れ筋予測ができ、営業職として商談の場で大きな武器に。顧客ニーズにも対応でき、新たに売れる商品を発掘できるかもしれないと考えています。スーパーのアルバイトで接客技術を磨いたことで、面接で役員クラスの方相手にしっかり話すことができました。また、キャリアセンターのエントリーシート対策講座も就職活動にとっても役立ちました。シートの作り方を一から学んだことで書類通過率が大幅にアップ。充実したキャリアサポートもあり、商品認知度の高い大手に就職することができて満足しています。職場の先輩や上司、同期など多くの方から頼られるような社会人になりたいと思っています。

卒業生の主な就職内定先

一覧はホームページをご覧ください▶

<https://navi.agu.ac.jp/career/naitei/>



公務員・教員に内定

国家公務員



**勉強を最後まで頑張れたのは
公務員担当のサポートのおかげ**

今町 愛唯 商学部 商学科

内定先 法務省 津地方法務局

商品開発の仕事をしたと思い商学部に入りましたが、公務員として働く父の影響もあり公務員を目指すようになりました。三重県の実家から大学まで片道約2時間を有効に使おうと、読書が習慣化。大学図書館には新刊や専門書など幅広い蔵書があり、よく利用していました。公務員試験の勉強は大変でしたが、キャリアセンターの公務員担当の方に会いに行き、勉強の状況を聞いてもらい何気ない会話をすることで、改めて「勉強を頑張ろう!」とモチベーションがアップ。本番さながらの模擬面接など何度も練習につきあっていただき感謝しています。おかげで本番では自分らしく自信をもって話すことができ、高評価をいただくことができました。これからは早く仕事を覚えて法務局職員として社会に貢献していきたいです。

地方公務員



**面接で話せる経験を積むことが
合格への第一歩**

大上 由宇 心身科学部 健康科学科

内定先 名古屋市消防局

友人が過呼吸で倒れたことがきっかけで、消防官を志望するようになり、友人が倒れたときに何もできなかったことが悔しくて救急応急処置の講義を受講。演習では人形を使って心肺蘇生の動きを体験し、熱中症や骨折、過呼吸などさまざまな救急応急処置を学ぶことができました。コロナ禍で思うように活動できない中、ダンスサークルやスポーツジムでのアルバイトの経験など自発的に行動できたことが面接での強みに。公務員試験は筆記がメインだと思わがちですが、面接がかなり重要!面接で話せる経験をすることが合格の第一歩になると思います。公務員講座は1年次から受講していたので、筆記試験は万全な状態に。キャリアセンターで自己紹介書の添削や模擬面接などしっかり準備できたことで、消防官の夢を叶えることができました。

教員



**生徒に寄り添い、夢を抱かせ
個性を伸ばせる教員に**

望月 万聖 文学部 歴史学科

内定先 静岡県教育委員会(高校教諭)

高校生の時に出会った教科担任の分かりやすい授業と興味・関心を踏まえた進路指導がきっかけで、教師を目指すようになりました。大学では得意分野である日本史の知識をより深めたいと思い、教科書では学習しない歴史などの勉強に注力。大学で学んだ知識を教員として授業をつくる際に活かしたいと思います。キャリアサポート体制が充実しているのも本学の魅力。キャリアセンターの自己分析講座で自分の強みを確認でき、その強みを教員として発揮したいと考えようになりました。就職支援センターの先生方による面接や小論文の対策指導、3年次に出席した採用試験合格者報告会もとても参考になりました。今後は生徒に真摯に寄り添いながら、夢や希望を抱かせ、個性を伸ばせる教員になりたいと思います。

総合政策学部



**仕事への強い気持ちと
姉の存在が就活の支えに**

生駒 奏斗

内定先 株式会社アダストリア

将来どんな職業に就きたいか決まっていなかったため、いろいろなことが学べる総合政策学部へ入学。はじめは興味のない内容も、講義を受けるうちに学問の面白さに引き込まれ、さまざまな面で役立ったと思います。人間関係の幅を広げられたアルバイトも貴重な経験でした。就職先は幼い頃から好きだった洋服を扱うアパレル業界を志望。アパレル以外は考えられないほど強い気持ちで、一つ一つの面接に臨んだことが結果につながったと思います。キャリアセンターの講座や面接練習など丁寧なアドバイスも就職活動の支えとなりましたが、その厳しさを経験している姉からの助言が一番参考になりました。今後は自分のコーデを真似してもらえらるぐらい影響力のある人物になり、将来的には洋服のデザインにも挑戦してみたいと思っています。

薬学部



**先輩・同期・卒業生との
繋がりが就活の支えに**

伊藤 揮市郎

内定先 杏林製薬株式会社

6年間を通じて多くの挑戦エピソードを作ったことが内定獲得の決め手。薬学部広報を2年間務めたこと、未経験だった硬式野球や海外研修など学業以外も全力で取り組んだ結果、多くのアピールポイントを持つことができました。また、人との繋がりが就職活動の大きな支えに。製薬会社の就活をしていた先輩と低学年時から仲が良く、書類や面接対策など率直な意見をもらいました。MRを目指す同期らとはグループディスカッションや面接練習、情報交換を行い、行き詰った時には互いに励まし合うことで解決策を見出しました。大学からは製薬会社で働く卒業生を紹介してもらい、インターンシップや本選考の対策も。実際に働いているからこそその意見を聞き、視野が広がりました。これらの繋がりを卒業後も大切にしていきたいです。

短期大学部



**実習先の指導者からの
激励が就活の自信に**

坂田 桃子

内定先 豊田厚生病院

大学病院での臨床実習で多くの患者さんと接する機会がありました。その中でも楽しかったのはメンテナンスを専門とする診療科で、歯磨き指導をする際、どのような言葉を使えば理解してもらえるか、など人に伝える難しさを実感。実習先の指導者であった歯科衛生士の方に就職活動についての不安を相談したところ「坂田さんなら大丈夫!」と激励の言葉をいただき、自信につながりました。面接ではまったく予想していなかった質問ばかりで内心焦りましたが「限られた時間の中で私のことを知ってほしい」という想いで、堂々と笑顔で伝えることができたからこそ内定を早めに獲得することができたのだと思います。これからは口腔ケアのみならず、心のケアにも携わり、患者さんに信頼してもらえる歯科衛生士として活躍したいです。

充実した施設をもっと活用しよう

コロナ禍の3年間、あまり大学施設を活用できていない人も多いのでは？
大学とは本来「学生が集い、つながり、刺激しあうことで学びを深めていく」場所。
ようやく日常を取り戻し始めた今、大学の充実設備をもっと活用してみませんか。

日進キャンパス



1 情報処理教育センター (9号館2Fほか)

約500台のPCを備えたICT教室。9号館2階の自由利用教室では、PCを利用して自習したり、レポートや卒業論文の作成など、学生生活に関する内容であれば自由に利用できます。授業で利用する各アプリも使えて便利。

#PC利用 #プリンター

電子黒板を使って
模擬授業の練習



2 教職実習室 (2号館1F・3号館1F)

机や椅子、黒板など一般的な教室が再現された部屋が4つあり、2101Bには電子黒板も。模擬授業の練習や面接試験対策などに利用でき、教職支援センターの教員や各学科の教職担当教員による実践的なアドバイスがもらえます。

#模擬授業 #電子黒板

先生は研修期間もなく4月から生徒の前で授業をしなくてはなりません。黒板への板書や説明する際の間など、慣れていないと難しいもの。実践的な対応策が学べるのでぜひ利用してください。

担当教員の声



教職支援センター 講師
近藤 雅先生



ホワイトボードになる
壁面でグループ討議

3 ラーニング・コモンス (図書館情報センター1F)

自習やグループワークに活用できる、アクティブ・ラーニング専用スペース。プロジェクターやホワイトボードを活用し、仲間とのディスカッション、プレゼンテーションの練習、各種試験に向けた学び合いなどに取り組みます。

#PC貸出 #プロジェクター貸出
#プリンター

きれいで落ち着ける空間。周りがみんな勉強しているので刺激がもらえ課題がはかどります。図書館の本を利用できる点やPC貸出、グループ利用、ホワイトボードが使える点も気に入っています。

利用する学生の声



心身科学部健康科学科3年
倉本 果歩さん(左)
野村 舞結さん(右)
安藤 友希さん(左下)
望月 愛莉さん(右下)



4 個別学習室 (13号館4F)

教員志望者、エクステンションセンターの公務員講座受講者が同じ目標を持つ仲間と一緒に、刺激を受けながら学習できるスペース。広めの部屋も開放されており模擬授業やグループワーク等も行えます。平日22:00まで利用できる点も魅力。

#ひとりで集中 #グループ学習

NISSHIN

名城公園キャンパス



大型スクリーンで
学びの成果を発表



1 アクティブ・ラーニング・ステアズ/フォーラム (ALICEタワー1F・2F)

1階から2階へ続く階段が客席に、踊り場がステージに。学生たちが思い思いに過ごし自然とつながれるオープンスペース。スクリーンやプロジェクターを完備したフォーラムでは、グループ研究や各種イベントを通して学びを共有できます。

- #スクリーン
- #ステージ
- #研究発表
- #PC貸出
- #プリンター

静かに集中することができるので、テスト勉強などに利用。最新設備が整っており、開放的で居心地も最高！気軽に英会話ができるEnglish Loungeもよく利用しています。

利用する学生の声



法学部法律学科1年
西田 舜さん

2 ミーティング・スペース (ALICEタワー2F)

大型液晶モニターがあり、資料の投影が可能。仕切りがなく開放的な空間で、質の高い会議やプレゼンができます。

- #液晶モニター
- #プレゼン

3 グループ・スタディー・エリア (ALICEタワー2F)

4人までの少人数で学びに集中できるスペース。仲間と向き合い議論することで、アイデアの共有やお互いの理解が深まります。

- #グループ学習



Design Future Studio (4F)
アクティブラーニング教室 (4-6F)
マグネットラウンジ (6F)

4 Cubic Lab (インテリジェンスキューブ 3F・4F)

PCを約360台備えたICT教室。PCが自由に利用でき、貸出も行っています。授業で使う統計ソフトなど各種アプリが入っているので、学習目的で便利に利用できます。webで空き状況の確認も可能！

- #PC利用・貸出
- #プリンター

PC利用の受付や貸出、管理業務のほか、PCで分からないことや困っていることがあれば対応。空きコマの時間を使ってここにあるPCを積極的に活用すれば、課題など家でやらなくてすみますよ。

SAとして働く学生の声



経済学部経済学科3年
豊田 遥己さん(左)
商学部商学科4年
山下 未樹さん(右)

1 ゼミ室 (4号館3F)

薬学部、歯学部、短期大学部(3学部)が利用できる自習室。個別学習はもちろん、グループでディスカッションしながらの学習・研究を行うことができます。

- #グループワーク
- #ひとりで集中



楠元キャンパス



2 薬学部 学習支援室 (4号館2F)

担当教員による学習支援をうけられる自習室+質問・相談ルーム。学習方法に関する相談、講義内容に関する質問など、何でも親身になって相談ののってくれます。学習計画表などのサポートも。

- #学習サポート
- #ひとりで集中

分からないことは早めに解決するのが一番！空きコマを利用して学習支援室を活用することで、学習習慣を身につけてください。不在時はTeamsチャットで連絡してくれば駆けつけます。

担当教員の声



薬学総合教育講座 教授
築地 仁美先生



末盛キャンパス

2023年、新校舎が誕生

TOPIC



歯学部附属病院のある末盛キャンパスに「臨床教育研究棟」が誕生。医療系図書室や6年生専用個別学習室など、学習に集中できる校舎に。ガラス張りで開放的なランチ・カフェスポットもオープン。

NEWS



名古屋市中と連携・協力に関する包括協定を締結

本学と名古屋市は緊密な連携・協力による活動を推進し、市民サービスの向上、地域活性化などに取り組みることにより、相互の持続的な発展を図ることを目的として2022年12月22日(木)に「連携・協力に関する包括協定」を締結しました。これを機に県内唯一の歯学部保有大学として、歯周疾患検診の若者世代(20歳・25歳)の受診率を高めるために、名古屋市と協力して歯学部の学生がリーフレットを若い視点で作成し、対象者に配布する予定です。その他、本学の特色を活かした協力など、より幅広い分野において、それぞれの持つ資源を有効に活用し事業を展開していきます。



NEWS



長野県上松町との包括連携協定を締結

2022年11月3日(木・祝)、本学と長野県上松町との包括連携協定調印式が行われました。本学と上松町は以前から上松町の商店街への個店診断や指導、ゼミ等を通じた学生のフィールドワークとして訪問するなど交流が行われており、この度、上松町町制100周年の記念事業として上松町より締結の要望があり実現。大屋町長はこの協定を機会として、今後は特産品の開発・ブランディング、学生の研修・クラブ合宿など、学生のアイデアを町の運営に活かしていきたいと語りました。引田学長からも上松町町民の健康や自然をテーマとした学修機会・フィールドの利用など、今後の学修環境として積極的に活用していきたいと抱負が述べられました。



NEWS



2022年度教育優秀賞受賞者2名を表彰

2022年12月7日(水)、日進キャンパスにおいて2022年度の教育優秀賞の表彰式を執行了いました。本学における教育活動において優れた業績を挙げた教員を表彰するこの賞。第2回となる今回は、各学部・教養部から候補者を募り、厳正な審議を経て2名の教員に授与しました。受賞者と活動内容は次の通りです。



左から 永岩 慧子准教授、宮部 愛講師

法学部 永岩 慧子 准教授

Microsoft FormsやIT機器を用い、授業内で理解が不十分であるポイントや寄せられた質問など、学生側のリアクションが十分にフィードバックされており、教育効果の高い授業内容を実現しました。

歯学部 宮部 愛 講師

対面での授業を行いながら、Teamsのチャット機能等のSNSを活用し、学生への個別指導を徹底することで学生の理解度を考慮した双方向授業と、国家試験の学内正答率上昇を実現しました。

NEWS



野口俊英名誉教授が秋の叙勲で瑞宝中綬章を受章

2022年11月3日(木・祝)付で発表された秋の叙勲において、野口俊英名誉教授(元歯学部歯周病学講座教授)が瑞宝中綬章(教育研究功労)を受章されました。野口名誉教授は歯学部長、歯学研究科長を歴任し、本学の歯学教育に尽力されました。永年にわたる教育・研究の功績に敬意を表します。

REPORT



NEXCO 日本×愛知学院大学 金澤ゼミ 産学連携共同研究プロジェクト成果報告会を実施

デジタル化が推進され、SNSを活用した情報発信の必要性が高まる中、NEXCO 日本と経営学部の金澤ゼミが連携。そのプロジェクト成果報告会を2022年12月14日(水)に名城公園キャンパスで実施しました。マーケティングを専門分野とする金澤 敦史准教授のゼミの学生らが、インスタグラムの活用・分析や、NEOPASSA岡崎を舞台に地域商品の魅力を知ってもらうための売り場の工夫、クイズラリーの実施など、地域活性化へつながる取り組みを発表。今回の取り組みで提案した新たなアイデアやノウハウは、NEOPASSA岡崎をはじめ、他のS.A.P.Aでも活用されます。



NEWS



カスタード専門店「THE CUSTARD」と共同開発した商品を期間限定で販売

2023年1月11日(水)〜17日(火)、カスタード専門店「THE CUSTARD」と商学部の学生が産学連携で共同開発した商品を「ジェイアール名古屋タカシマヤフードメゾン岡崎店」にて販売。学生たちは2022年夏から商品開発に携わり、3つの採用基準に基づき地域性や顧客ニーズなども考慮して試行錯誤しながらアイデアを提案。「THE CUSTARD」開発部の方にも改善提案をしていただき、人気商品「IN CUSTARD」として、焦がしキャラメル・ロイヤルミルクティー・チーズケーキの3フレーバーを商品化し販売しました。





腰塚勇人氏による公開講演会を開催

愛知学院大学短期大学部学術研究会主催で、2022年11月30日(水)、楠元キャンパスにて短期大学部創立70周年記念事業として公開講演会を開催しました。講師には講演家の腰塚勇人さんをお呼びし「命の授業」をご講演いただきました。腰塚さんは「生寝たきり」と宣告され自殺まで思いつめた絶望の淵から、「ドリーマーカー」と名付けた周囲の人々に助けられ、障害は残るもの教師として社会復帰できた奇跡の人です。命の尊さ、自分の命の使い方をエネルギーギッシュにお話しいただきました。人々の口腔の疾病を予防し、健康を導く、歯科衛生士の志事をあらたに認識できた貴重な時間になりました。



2022年度「教員採用試験合格者報告会」を実施

2022年10月26日(水)、日進キャンパスにて教員採用試験に合格した4年生6名による報告会が行われ、教員を志望する1〜3年生の約100名が参加。合格者から後輩に向けて、教員採用試験の内容と対策や詳しい勉強方法などについて具体的な説明やアドバイスが行われました。参加者は「過去問題を繰り返し解いた」、「参考書や問題集に書き込みをして、自分だけの教材を作り上げた」、「教員を目指す仲間とラーニング・コモンズを利用し、閉館時間まで勉強した」といった報告を聞きながら、熱心にメモを取っていました。教職支援センターでは今後もさまざまな行事や対策を行うサポートしていきます。



「もっと噛んで歯ッピーレシピコンテスト」の地産地消の部で金賞を受賞

心身科学部健康栄養学科1年生の阪口珠悠さんが第12回「もっと噛んで歯ッピーレシピコンテスト」地産地消の部で金賞を受賞しました。このコンテストは愛知県歯科医師会が主催し、食育推進を支援する目的で「よく噛んで健康な身体を作るために工夫したレシピ」を公募するもの。キッズレシピ・高齢者向け・地産地消の3部門があり、阪口さんは地産地消の商品として蒲郡市でよく食べられている深海魚のメヒカリを使った「メヒカリの南蛮漬け」のレシピを提案。骨が細くて固くないメヒカリは頭を除くと丸ごと食べられるのがポイント。よく噛んで、カルシウムもたっぷりとなるレシピに仕上げました。



成道会・涅槃会の法要を挙行

2022年12月8日(木)に成道会、2023年2月15日(水)に涅槃会が3キャンパスそれぞれで挙行され、法要後には導師を務められた学長等から法話が行われました。成道会とはお釈迦様がお悟りを開かれたこと、涅槃会とはお釈迦様が亡くなりなされた日です。曹洞宗の宗門関係大学である本学では、年に5回(降誕会、両祖忌、達磨忌、成道会、涅槃会)法要を行っており、学生の皆さんをはじめ、どなたでもお参りすることが出来ます。次回は4月7日(金)に降誕会を実施しますので、ぜひご参加ください。



後援会レポート

1 各キャンパスで朝食・夕食のサポート

昨年度に引き続き、学生の健康サポートのため大学後援会の助成により特別価格にて食事が提供されました。楠元キャンパスでは2022年11月14日(月)～12月26日(月)、2023年1月10日(火)～1月20日(金)の39日間と昨年より期間を延長し、国家試験に向けて勉学に励む薬学部・歯学部・短期大学の学生を対象にカフェテリアにて夕食セットを200円で提供。また、日進・名城公園キャンパスでは2022年5月9日(月)～5月27日(金)、11月1日(火)～12月26日(月)の間、「朝食を食べる習慣」を身につけ生活の基盤が作れるよう、100円モーニングが提供されました。多くの学生が利用し各キャンパスとも大盛況のまま終わることができました。



2 学生支援事業について

名城公園キャンパス アカデミック・コモンズにピアノを設置

新型コロナウイルスによる自粛要請で学生同士の交流が少なくなり、内向きになる学生が増える中、音楽を通じ、学生の笑顔があふれる環境を叶えるべくピアノを設置。多くの学生が充実した大学生活を送れるよう大学後援会が助成しました。



宇宙飛行士毛利衛氏による特別講演会開催

2022年10月16日(日)名城公園キャンパスにて、毛利氏による「大学生のための特別講演会」を大学後援会助成のもと開催。宇宙での貴重な体験や映像を交え、地球環境の問題など、分かりやすくお話しいただきました。



／ 知っておきたい!イマドキの就職活動 ／



シューカツの現場から

VOL.26

MESSAGE FROM CAREER CENTER



今回のお題

2023年度から変わる! インターンシップ

コロナ禍から3年以上が経ち、企業の採用意欲が高まっている中、インターンシップで取得した学生情報が企業の採用活動に利用可能となります。これによりインターンシップの重要度が格段にアップするのはもちろん、選考の早期化がさらに進むなど、学生の就職活動に大きな影響を与えることになりそうです。

採用につながるのは 5日以上インターンシップ!?

政府の方針により、2023年度からインターンシップの取り扱いが変更になります。基準を満たした5日間以上で就業体験が伴うもの(下表タイプ3・4)のみをインターンシップと称し、採用側はそこで取得した学生情報を広報・採用活動で活用することが可能となります。学生にとってもその仕事に就く能力が自らに備わっているか見極めるチャンスとなりますので就職活動にも効果的です。また、低学年時から業界・企業を知ることや自らのキャリアを考えるためのプログラム(下表タイプ1・2)を早期から経験できる機会が増えることとなります。



インターンシップ変更のPOINT

- ☑ キャリア形成支援の取り組みを4タイプに分類
- ☑ インターンシップに分類されるものは、**5日間以上の実施で就業体験を伴うことが必須**
- ☑ インターンシップが**採用活動に利用可能**

※学生情報を企業の広報活動、採用選考活動として使用できる。
(下表タイプ3・4に限る)



【 キャリア形成支援の取り組み4タイプ 】

類型	取り組みの目的	主な特徴	対象年次	実施期間	就業体験
TYPE 1 オープン・カンパニー	業界・企業の情報提供・PR	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業・就職情報会社や大学キャリアセンターが主催するイベント・説明会など ● オープンキャンパスの企業・業界・仕事版 	年次不問	1日 ※時間帯やオンラインの活用など、学業両立に配慮	なし
TYPE 2 キャリア教育	キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業が社会貢献活動として実施するプログラム ● 大学が主導する授業・産学共同プログラム 	年次不問	内容により異なる ※時間帯やオンラインの活用など、学業両立に配慮	任意
おすすめ! TYPE 3 汎用的能力・専門活用型インターンシップ	自らの能力の見極め	<ul style="list-style-type: none"> ● 適正・汎用的能力や専門性を重視したプログラム 企業単独、大学が企業や地域と連携して実施 ● 職場の社員が学生を指導し、インターンシップ終了後にフィードバック ● 学生情報を企業の広報活動・採用選考活動として使用可 	学部3・4年 修士1・2年	汎用的能力活用型は5日間以上 専門活用型は2週間以上 ※実施期間の半分以上が職場での就業体験	必須
TYPE 4 高度専門型インターンシップ	実践力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● ジョブ型研究インターンシップ(文科省・経団連が共同で試行中) ● 高度な専門性を重視した修士課程学生向けインターンシップ(大学と企業が連携して実施) ● 学生情報を企業の広報活動・採用選考活動として使用可 	修士・博士	修士は検討中 博士は2ヶ月以上	必須

※2022年6月13日 文部科学省・厚生労働省・経済産業省「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」より一部引用

詳しい内容は

就職ガイダンスで!

2・3年生対象でインターンシップの説明を中心に行います

※日程が決まり次第お知らせします。

4月実施(※)

主なガイダンス内容

- ▶ インターンシップ概要
- ▶ インターンシップへの参加方法
- ▶ 事前研修説明

その他にも…

キャリアセンター紹介
AGUキャリアナビの活用方法
就職サイトの案内など

就職希望の方は必ず参加してください!

参加者の方には
就活のすべてがわかる
キャリアプランガイドを
進呈します!

